

### 富士宮高校会議所

## SDGs実践でサツマイモつる挿し

### 事業所とラボ コラボ マスマス元肥の普及へ



富士宮高校会議所（杉山菜奈会頭）は、このほど、㈱トウネツ東海事業所（望月城也代表取締役社長）とコラボして、富士宮市外神の畑でサツマイモのつる挿しを行った。SDGs実践マスマス元肥（げんぴ）を施した畑で栽培し、付加価値を付けた商品開発により持続可能な社会づくりを目指した。

同会議所はニジマス（残渣（さ）と朝霧牛糞を用いて製造したマスマス元肥の普及と耕作放棄地をよみがえらせるためのプロジェクトの一環。採れた野菜や果樹、草花栽培を推進して新たな特産物の創出を図っている。

同会議所はこのほか、富士山こどもの国の「里山教室・畑コース」に参加し、マスマス元肥について説明し、受講者のジャガイモの植え付けを手伝った。また、マスマス元肥で育てたジャンボカボチャのコンテスト（9月24日）や、ヒマワリの種から油を抽出するなどの商品開発に取り組んでいる。

機械を用いたツル挿し作業に励む